



安倍首相も 支持を表明!



シリア空爆を許さない!

14日(土)、トランプ米大統領は、英仏と共にシリアへの空爆を行いました。私たち広大学生自治会は、シリア空爆に絶対反対です。

03年の米国によるイラク戦争は「イラクの大量破壊兵器製造」をデッチあげて石油資源の強奪のために行われました。今回のシリア空爆の目的も「化学兵器開発に關与している施設」への攻撃とされていますが、中東の石油資源・市場の確保の空爆です。一方でロシアはシリアのアサド政権に、他方で米国は反政府武装勢力に武器、弾薬、資金を渡し、内戦を激化させてきました。結局は、世界大恐慌の中で大国どうしがシリアを舞台に資源・市場強奪のために戦争を行っているのです。実際にも、「化学兵器施設」は「民間の医薬化学用品研究所」(15日付AFP通信NEWS)とされています。この空爆に何の正当性もありません。

そして、この米英仏のシリア空爆を真っ先に支持したのが安倍政権です。

労働者・学生が国会前に5万人!

安倍政権の森友・加計問題に見られる未曾有の腐敗と改憲

に対して、労働者や学生の怒りが爆発しています。14日には、国会前に安倍政権の退陣を求め5万人の労働者や学生が集まりました。シリア空爆と安倍政権の改憲の動きは一体です。大恐慌下で生き残りをかけ、トランプ大統領と共に朝鮮戦争に突き進もうとしています。改憲と戦争の安倍政権をいまこそ労働者・学生の行動で倒すときです。

キャンパスから戦争反対を!

学生は、8・6ヒロシマから学び、キャンパスから改憲・戦争反対の声を上げよう。



14日(土)、国会前の5万人集会。多くの学生も集まった



こうしたシリア空爆や改憲の動きは、学生と無関係なものではありません。安倍政権の下で昨年軍事研究に110億円もの予算がつけられ、大学での軍事研究が始まっています。この広大でも経営協議会に日本最大の軍事メーカーである三菱重工の取締役相談役である佃和夫が入っています。さらに原爆を作った米・ロスアラモス研究所とも提携しています。学生と教授に不評なターム制は、学生を社畜にするための経済界の要求にすぎません。今や学生のためではな

く、国家と企業の利益のために広大が運営されています。大学は戦争と企業の金儲けのためにあるのではないはずです。

大学の主人公は学生です。キャンパスの学生の戦争反対、軍事研究反対の行動は、戦争を止め、社会を変える力になります。広大生は8・6ヒロシマの歴史に学び、キャンパスから改憲・戦争に反対しよう。学生自治会と共に、大学から教育と学問を取り戻そう！

4月新歓企画



全学連委員長 齋藤郁真 講演会

学生は未来を担う存在だ！
クソみたいな社会を変えよう！

日時: 4月18日(水) 16:30~
場所: 総合科学部K311教室

※終了後交流会を予定。
飛び入り等歓迎。参加費無料！

齋藤郁真(さいとういくま)

法政大学の学生管理に反発して学生運動に参加。それが理由で退学処分。その後、全学連委員長に。昨年は衆院選に挑戦し、ほぼ無名ながら2931票を獲得した。

…戦争、原発、差別、教育、労働問題。社会に怒りはあふれています。こんな社会はクソだって皆、言っているわけです。政府は信頼されていない。しかし野党も信頼されていない。…今こそ、社会を回してきた労働者民衆の力を思い知らせる時です。誰が日々の社会をつくってきたのか。安倍首相が食べている食料も誰がつくったものか。私たちが上で偉そうにしている国会議員たちも、誰の力で生かされているのか、誰がこの国をつくってきたのか。はっきりさせる勢力を登場させましょう。(17年衆院選に向けた訴え)

08・6ヒロシマ大行動実行委員会

4月21日(土) 13時~ @幟会館(広島県広島市中区八丁堀3-2)

被曝73周年の8月5日には国際反戦反核集会、8月6日には8・6ヒロシマ大行動が行われます。実際に戦争を止め、核をなくすことができるのは日本、韓国、アメリカなどの全世界の労働者民衆の国際連帯、団結した行動です。その実行委員会に参加します。車で会場まで行きます。参加希望の学生は連絡を！

